

◆「西成特区構想まちづくりビジョン2018～2022有識者提言」を踏まえた事業

事業名	31年度予算 (千円)	事業 実施担当	事業概要	進捗状況	備考
地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業	14,263	西成区	新今宮駅前南側一帯のストックを再生し、エリア一帯の活性化を促進させるため、民間事業者のコーディネート等により、地域の理解や協力を得ながらイベント等を実施し、将来的に地域に根差した民間主体のエリアマネジメントを担えるようなネットワークの創出につなげていく。 また、エリア内に旅行者等のインバウンド需要を取り込み、回遊性を持たせることでにぎわいを創出する提案事業に対し、ストック改修経費の一部を補助する。	平成31年4月19日より委託事業者の公募を開始。	準備中 平成31年度新規事業
公共空間利用モデル構築事業	11,827	西成区	限られた公共空間を有効活用するための、利用モデル構築に向けた試行的運用を行うため、萩之茶屋小学校跡地北西部の暫定整備を行い、試行運用により得られた成果は、萩の森に代わる公共空間の地域住民による自主的な管理運営や駅前活性化など、地域のまちづくりに活かす。	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月1日から広場の暫定利用を開始し、午前5時～午後5時まで開放している。 暫定整備の実施に向けて、設計準備を進めている。 	実施中 平成31年度新規事業
西成版サービスハブ構築・運営事業	19,256	西成区	あいりん地域を中心とした支援が困難な若年層等に対して、就労、福祉など複数の分野にまたがって実行性のある支援を行い、就労やボランティア活動などにつなげ、社会への再循環を促すことで、利用者自身の能力向上を図り、社会に対する負荷（扶助費増など）の低減を図る。 また、生活困窮者等に対して、既存の福祉サービス等を活用するなどして、日中に居場所などを提供する。	令和元年5月に事業委託に係る事業者の公募手続を実施する予定。	準備中 平成31年度新規事業

◆「西成特区構想有識者座談会報告書」の提言の具体化

1. 短期集中的な対策

事業名	31年度予算 (千円)	事業 実施担当	事業概要	進捗状況	備考
あいりん日雇労働者 等自立支援事業	535,284	福祉局	あいりん地域の日雇労働者等に対して、緊急・一時的な宿泊場所の提供、衛生改善と併せて生活相談、健康相談等を通して必要な施策につなげるなど総合的な支援を行うことにより自立支援を図る。	あいりんシェルターの宿泊棟及び管理・居場所棟を用いて事業を実施中。 1日あたりの平均利用者数（平成31年4月末現在） 宿泊棟：260人 管理・居場所棟：445人	実施中
単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業	12,881	西成区	単身高齢生活保護受給者に対して、社会的なつながりを目的とした居場所を提供し、健康状態等に応じた支援（社会生活支援プログラム）を実施することにより、社会からの孤立化を防ぎ、日常生活や社会生活の自立につなげ、健康で安定した生活を送れるよう支援する。また、将来的には既存の地域コミュニティに属していくことを目指し、市民の生活保護制度に対するイメージの信頼回復を図る。	昨年度に引き続き、平成31年4月1日から、当年度委託先事業者による事業運営が開始されている。	実施中
あいりん地域を中心とした結核対策事業	55,068	西成区	平成25年度からスタートした西成特区構想の短期集中的施策として実施した結核対策事業が、一定の成果を上げていることから、引き続き取り組みを継続・強化することにより、令和4年までに西成区の結核罹患率を100未満にする。 (※結核罹患率：人口10万人に対する患者割合) 平成29年 結核罹患率 165.7 令和4年 ⇒ 100未満	<ul style="list-style-type: none"> 「西成特区結核健康診断」、「あいりん地域内結核対策事業」及び「あいりん結核患者療養支援事業」等の事業を継続実施。 接触者健診の積極的な実施や複数患者が発生しているアパートへの健診受診勧奨により患者の早期発見に努める。 潜在性結核感染症（LTBI）治療を積極的に推進。 	実施中

事業名	31年度予算 (千円)	事業 実施担当	事業概要	進捗状況	備考
あいりん地域環境整備事業（巡回・啓発等）	149,019	西成区	<p>あいりん地域のイメージを著しく損ねている次の問題について、対策を行い地域環境を整備する。</p> <p>1. 不法投棄を防止すべく地域内を巡回する。また公園への不法投棄対策として「美化啓発拠点」の設置・運用を行うとともに、住民等への啓発の徹底を図ることにより、不法投棄ごみの削減をめざす。</p> <p>2. 公園を不法占拠しているテント・小屋掛けなどの平和的解決をめざす。</p> <p>3. 本事業により発生する就労の機会を利用し、地域の野宿者に職住一体となった支援を行うことにより、居宅生活への移行を促す。</p> <p>4. 路上の迷惑駐輪を抑制すべく、自転車置場の維持管理や利用促進などマナー啓発を実施する。また長期間放置されている自転車を撤去・保管する。</p>	<p>昨年度に引き続き、平成31年4月1日から、当年度委託先事業者による事業運営が開始されている。</p>	実施中
あいりん地域環境整備事業（通学路安全対策）			<p>子どもの安全対策を目的として設置した防犯カメラの運用を行うとともに、安全対策に取り組むための拠点となる施設を整備し、「いまみや小中一貫校」通学路における安全対策の充実及び治安に対するイメージアップを図り、子どもが安心して通学できる環境づくりを進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラ：防犯カメラ52台の運用・維持管理中。 西成区安心安全活動拠点「あいステーション」の運用・維持管理中。 	実施中
環境整備業務	20	環境局	<p>あいりん地域内の不法投棄ごみについて日曜日を除く毎日収集を行うとともに（あいりん地域環境整備事業と連携）、不法投棄の抑止や悪質な不法投棄対策として、不法投棄の多い5箇所到人感センサー付き照明灯及び監視カメラを設置し監視を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> あいりん地域内の不法投棄について、日曜日を除く毎日、収集を行っている（あいりん地域環境整備事業と連携）。 不法投棄の抑止や悪質な不法投棄対策として監視カメラでの監視体制を継続実施している。 	実施中
薬物依存症者等サポート事業	3,900	西成区	<p>薬物乱用による精神障がい者やその家族等に対して相談事業を実施し、薬物関連問題の相談に応じるとともに、各種支援施設、自助グループや医療機関等との連携支援を行う。</p> <p>また、薬物乱用防止、薬物関連問題の発生予防を目的として、地域における知識の普及啓発を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年6月から本格的に事業を開始し、現在までに125人に対して支援を行うことができ、内33人に対して継続的支援を行っている。 今年度も、引き続き関係機関と連携し、薬物乱用防止、薬物関連問題の発生予防に努めていく。 	実施中

2. 将来に向けた中長期的な対策

事業名	31年度予算 (千円)	事業 実施担当	事業概要	進捗状況	備考
プレーパーク事業	18,036	西成区	子どもたちの課題や困難を乗り越える力を身につける場としての『遊び場』（プレーパーク）、学習習慣を身につけ、学力向上を図る場としての『学び場』（学習支援機能）、自己肯定感を高めることができる場としての『たまり場』（フリースペース）など子どもの「生きる力」を育む居場所として、プレーパークを本格実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業者との契約不調により、4月27日～6月29日までの期間あそび場のみ開催（20日） ・6月に受託事業者選定会議にて事業者決定、7月から本格実施再開予定 	実施中
西成区基礎学力アップ事業（西成まなび塾）	218	西成区	教育環境の充実をはかるため、塾等の事業者による中学校校舎等を活用した課外授業（補習）を実施することで、区内の中学生の基礎学力アップおよび居場所づくりをめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ・4月2日 募集チラシを区内中学校に配付 ・4月8日 授業開始 	実施中
西成区子ども生活・まなびサポート事業	27,806	西成区	市全体の各種施策により課題を抱える児童生徒のサポート体制は充実してきているが、西成区では生活困窮世帯が多く児童生徒の抱える課題が質・量ともに深刻であり、結果として課題を解消するに至っておらず、全国学力学習状況調査の結果でも大阪市平均を大きく下回っている。この現状を打開し、学校生活を過ごすことで身につく人間関係や学力、社会生活に必要な規範意識など、こどもの生きていく力を育むため課題を抱える児童生徒に寄り添った支援を行い、健全な学校生活を送ることができるようになることを目的とする。	<p>平成31年度については、梅南中学校区（梅南中学校、梅南津守小学校、松之宮小学校）に加え新たに成南中学校区（成南中学校、千本小学校、岸里小学校）においてもモデル実施を行い、引き続き効果検証を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 エリア管理者・サポーター配置開始 ・4月5日 エリア管理者・サポーター区役所研修 	実施中
西成情報アーカイブネット企画運営事業	2,054	西成区	地域に既に存在する歴史的・学術的価値のある資料を、収集・整理・公開し、次世代に伝えていく。また、資料を活用した学習会や交流企画を実施することにより、多様な歴史の理解と地域力の醸成につなげる。	昨年に引き続き、大阪市社会福祉研修・情報センターにて資料の展示を継続（4月～）	実施中
現代芸術振興事業	6,000	経済戦略局	現代芸術家の育成のため、作品の制作、発表機会を提供する。制作にあたっては、フィールドワークや作品制作を通して、地域の資源を活用して、市民と交流することとし、まちなかで市民が現代芸術にふれる機会を創出する。	芸術と社会をつないでいくことを目的として、平成15年度にスタートした大阪市の文化事業であり、表現者と鑑賞者双方にとって有効な創造活動の現場をまちの中に開拓していく地域密着型アートプロジェクト「平成31年度プレーカープロジェクト事業」を実施中。	実施中
西成区魅力発信事業	1,731	西成区	人を呼び込み、まちを活性化させるため、近年増加傾向にある観光客に区内を周遊してもらえよう、また区民の方にまちの魅力を再認識してもらえよう、古い歴史、文化、観光資源など西成区の持つ魅力を広く発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・西成まち歩きガイド養成講座（実践編）（12月21日、12月23日） ・観光関連業に携わる若手経営者向け観光講座（3月29日） ・西成区イメージアッププロモーション委託業務契約締結（4月） 	実施中
基礎学力向上支援事業（西成ジャガピースクール）	8,322	西成区	区内の小学校3・4年生を対象に夏休みや平日の放課後及び土曜日の時間を利用し、学力の基礎となる算数・国語を中心に集中的な学習支援を行うことにより、学習意欲を高め、基礎学力の向上や学習習慣の定着をめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ・3月26日 受託事業者打合せ ・4月1日～ 各小学校と日程調整・チラシ作成 ・6月3日～ 順次各小学校で実施 	実施中

3. 将来のための投資的プロジェクトや大規模事業

事業名	31年度予算 (千円)	事業 実施担当	事業概要	進捗状況	備考
西成特区構想エリア マネジメント協議会 運営事業	7,066	西成区	西成特区構想においては、地域と行政が共に、まちづくりに関して意見交換を行いながら事業の立案・具体化するプロセスを重視しており、有識者・住民・団体・行政等からなる「エリアマネジメント協議会」を継続して開催し、施策の具体化において住民等の意見を反映するとともに、既に事業化している施策についてのチェックも住民等とともにおこない、必要に応じ見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・あいりん地域まちづくり会議、各テーマ別検討会議及び各専門部会を順次開催している。 あいりん地域まちづくり会議（10月11日、3月26日） 労働施設検討会議（10月22日、11月26日、12月20日、1月21日、2月21日、3月18日） 公園検討会議（11月19日、2月28日、3月15日） 医療施設検討会議（9月18日） ・「西成特区構想 まちづくりビジョン有識者提言」の取りまとめを行い、10月31日に有識者より市長に報告した。 ・平成31年4月より、西成特区構想の取り組みを推進するにあたって有効と考えられる施策の具体化・検討に向けて、必要となるデータ等の収集・整理・分析等についての業務を委託している。 	実施中
大阪社会医療センター建替整備	748,021	福祉局	あいりん地域には依然多くの日雇労働者や生活困窮者がおり、福祉的な役割を果たす医療施設が必要とされている。しかし、現在の施設は老朽化しており耐震対策が必要となっていることから、建替え、移転により医療施設の整備を行う。	新たな医療施設を整備するため、社会福祉法人大阪社会医療センターにて、建設工事に向けた移転先の用地整備を行っている。	実施中
緑の整備に向けたもと萩之茶屋小学校校舎解体事業	-	西成区	もと萩之茶屋小学校の北西部の校舎を解体する。	校舎の解体工事を終了	完了 30年度末にて事業終了

◆大阪府・大阪府警・大阪市 あいりん地域を中心とする環境整備の取組み「5か年計画」事業

事業名	30年度予算 (千円)	事業 実施担当	事業概要	進捗状況	備考
薬物依存症者等ケア 強化事業	252	健康局	薬物依存症者本人に対する支援専門プログラムの実施や悩みを抱える家族への支援、薬物依存症者を支援する機関の職員に対する専門研修を実施することで、薬物依存症者に対する専門的ケアを推進し、早期回復を図るための体制づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> ①家族心理教育事業（府市各々で実施） 薬物依存症者の家族を対象にした教室を実施 ②関係機関職員専門研修事業（府単独で実施） 関係機関職員を対象にした研修を府で実施 ③医療機関職員専門研修事業（府単独で実施） 医療機関職員を対象にした研修を府で実施 ④地域における断薬継続促進モデル事業（市単独で実施） 薬物依存症者や薬物使用経験者に対する訪問活動等を通じて得られた支援のポイント等をまとめたマニュアルを作成。 薬物依存症者の支援に関する研修会を開催。 	完了 30年度末にて事業終了